

小野市の令和3年度決算 新型コロナ対策に総額約18億円 (確定値)

生活支援 合計決算額 12億4,256万円

※ () 内は決算額

- ・ 所得制限を撤廃し子ども1人あたり10万円を全子育て世帯に支給(8億1,776万円)
- ・ 住民税非課税世帯を対象として1世帯あたり10万円を支給(3億6,919万円)
- ・ 児童扶養手当受給世帯等に子ども1人あたり5万円を支給(5,210万円)
- ・ コロナ禍における生活困窮者の自立を支援するため支援金を支給(351万円)

感染防止 合計決算額 3億2,148万円

※ () 内は決算額

- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種・体制確保(2億8,735万円) [R2からの繰越含む]
- ・ 保育サービスでの感染防止及び保育士等の処遇向上(1,495万円) [R2からの繰越含む]
- ・ 救急活動での感染防止用資材の整備(903万円)
- ・ 小野ハーフマラソン実行委員会に感染防止徹底のための補助金を増額(400万円)
- ・ 避難所等の感染防止用資材の整備(196万円)
- ・ 図書館への図書除菌機の導入(137万円)
- ・ 感染症への緊急対策のためパルスオキシメータや抗原検査キットを整備(87万円) など

事業者支援 合計決算額 6,155万円

※ () 内は決算額

- ・ アフターコロナに向けた意欲的な事業展開に対し支援金を支給(1,970万円)
- ・ 時短要請(2021/2/8~3/7)に応じた飲食店等に協力金を支給(1,435万円)
- ・ 時短要請(2021/1/14~2/7)に応じた飲食店等に協力金を支給(875万円) [R2からの繰越]
- ・ 酒米生産者支援のため「日本酒おの恋」の販売促進を展開(867万円)
- ・ コロナ禍において地域のコミレスを運営する地元団体に支援金を支給(430万円)
- ・ コロナ禍の事業継続を支援するため貸切バス・タクシー事業者に支援金を支給(321万円)
- ・ 兵庫県と協調して鉄道・バス事業者に支援金を支給(177万円)
- ・ コロナの影響が大きい宿泊・旅行事業者に対し支援金を支給(80万円)

経済支援 合計決算額 5,803万円

※ () 内は決算額

- ・ 水道料金を1年間無料化[令和3年度実施分](5,803万円)

教育支援 合計決算額 4,205万円

※ () 内は決算額

- ・ 小・中・特別支援学校と幼稚園の感染対策を継続(1,679万円) [R2からの繰越含む]
- ・ コロナ対応のためのスクールサポートスタッフと学習指導員を継続して配置(1,868万円)
- ・ GIGAスクールプロジェクトの推進と端末保管設備の増設(482万円) [R2からの繰越含む]

など

行政等デジタル化 合計決算額 3,679万円

※ () 内は決算額

- ・ 行政内におけるWeb会議に対応したパソコンの整備(1,509万円)
- ・ 安定した情報発信のための市ホームページのリニューアルとクラウド化(1,499万円)
- ・ 接触機会抑制のための電子入札の導入(671万円)